

基調講演

里山を未来へ ～風景に秘められた知恵と豊かさ～

日時：平成26年7月12日（土）

講師：小野 泰洋（NHK エンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー）

概況



平成26年度期「あいち海上の森大学」が7月12日に開校しました。

開校式・開講記念講演は愛知県立大学多目的ホールにて開催し、開校記念講演では「里山を未来へ ～風景に秘められた知恵と豊かさ～」をテーマに、NHK エンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサーの小野泰洋氏にご講演いただきました。

小野氏は自らの仕事について、「環境の豊かさを維持する知恵や価値に満ちた里山を全国各地から探し出し、その特色について光を当て、『ニッポンの里山』という番組で紹介すること」と述べられました。

講演では「里山のチカラ」と題し、「ふるさとの原風景」、「共生の知恵」、「生きものにぎわい」、「ホンモノが生れる」、「環境を保全する」、「日本人の自然観」の6項目について、全国各地の里山のような、里山の役割、生きものとの共生のようすなどを美しい写真で紹介されるとともに、岩手県岩泉町における放牧によって牛が下草を食べ、明るい森となっていることや、山形県鶴岡市におけるカタクリとギフチョウとの関係性などが映像により紹介されました。

終盤では、「確かな未来は、懐かしい風景の中にある」という言葉とともに、「コミュニティ育む農法」についての紹介や、子どもたちの原体験の大切さについて、自然体験が豊富な子どもは道徳観・正義感が身につくことや、体力・運動能力や環境問題への関

心の向上、好奇心・自己主張や集中力・学習意欲の向上へつなぐとされ、里山は人がいるからこそ維持でき、次の世代へ、子どもたちへ引き継いでいくことが大切であるとされました。